

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
看護政策論		BNNSB8L20	20401	4後	1(30)	必修
担当教員	堀井 とよみ	実務歴	有	保健師として行政に32年勤務		
概要	近年、保健・医療・福祉を統合したヘルスケアシステムが整備され、看護職能の活動の対象や場が拡大してきている。このような社会情勢のなかで質の高い看護活動を提供するために、活動しやすい環境作りが求められ、その具体的方策としての看護政策の重要性を述べる事ができる。看護政策の歴史的発展過程と看護職が抱える課題を理解し、看護専門職として医療を支える法律や制度を踏まえて、課題解決について具体的に解決する方法を挙げる事ができる。また、多様な職場において、看護専門職としての役割とキャリアの方向性を述べる事ができる。					
学修目標	1)看護政策の歴史的発展課程を説明できる。 2)地域包括ケアシステムにおける看護職の役割を述べる事ができる。 3)看護職の抱える課題と一般的解決策を述べる事ができる。 4)学生自身が実習中に体験してきた看護問題について、問題解決のための具体的行動について討議し、解決策を述べる事ができる。					
DPとの対応	知をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	◎
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	○
回	学修内容			予習・復習内容		
1	看護政策を学ぶ意義、看護政策の理念、目的			看護政策及び専門職の定義を予習		
2	看護政策の歴史			入手可能な人は『看護六法』の看護制度の変遷の項を予習		
3	実習期間中に体験した看護問題についてグループワーク			グループワークを踏まえたレポート作成		
4	医療計画及び地域医療構想			出身都道府県の医療計画をダウンロード		
5	看護職員確保対策			出身都道府県の看護職員確保対策をダウンロード		
6	看護職員確保対策の課題についてグループワーク			グループワークを踏まえたレポート作成		
7	日本の看護教育制度の歴史と課題			テキスト「看護制度とは」を予習		
8	保健師助産師看護師法の課題			「保健師助産師看護師法」を予習		
9	保健師助産師看護師法の課題についてグループワーク			グループワークを踏まえたレポート作成		
10	准看護師制度の歴史とその課題			テキスト「看護教育に関する政策」を予習		
11	地域包括ケアシステムと看護職の役割			『地域包括ケア研究会報告書』を予習		
12	准看護師制度の課題と解決策についてグループワーク			グループワークを踏まえたレポート作成		
13	看護政策を推進するための看護職の行動について			テキスト「看護制度と政策決定過程」を予習		
14	看護政策のまとめと看護政策を実現するための行動			テキスト「看護制度と政策決定過程」を予習		
15	看護問題解決のための行動についてグループワーク			グループワークを踏まえたレポート作成 課題レポート提出		
使用テキスト	井部俊子『看護管理学習テキスト 第3版第1巻ヘルスケアシステム論』最新版 日本看護協会出版会.					
参考図書	『看護六法 2020年版』新日本法規、『地域包括ケア研究会報告書』2014年3月					
成績評価基準	学習態度及びグループワーク参加態度40%、レポート評価60%					